

臨時休校期間の課題(福祉系列)5月7日～5月22日分

2年生 令和元年度社会福祉介護福祉検定4級の問題(別添 PDF)

問題を解いてノート(各自で準備)に解答を書いて提出してください。

3年生 令和元年度社会福祉介護福祉検定3級の問題(別添 PDF)

問題を解いてノート(各自で準備)に解答を書いて提出してください。

課題提出日：学校再開初日

提出方法：福祉系列職員へ各自で提出

学校再開後、課題についてのテストを行います(成績・評価に入れます)

全国福祉高等学校長会主催  
令和元年度 第1回 社会福祉・介護福祉検定

# 3 級 問 題

(50 分)

◎ 指示があるまで開けないでください。

## 注 意 事 項

- 1 解答用紙への受検番号等の記入  
解答用紙に、受検番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 2 試験問題数は150問です。解答時間は50分です。
- 3 解答方法
  - (1) 各問題について、正しい文章であれば○、間違っている文章であれば×を解答欄に記入してください。
  - (2) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。
- 4 その他の注意事項
  - (1) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて試験監督の先生に連絡してください。
  - (2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

社会福祉・介護福祉検定 3級

番号	問題
1	社会福祉士は、生活上のニーズを持つ人の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、関係者との連絡調整等を行うことが業務である。
2	在宅介護従事者は、利用者が在宅生活を維持していくために必要な福祉サービスの関係者とのみ連携をとりながらサービスを提供していく必要がある。
3	公助とは、生活保護や児童福祉をはじめ、公的機関によって支援することをいう。
4	2000年に社会福祉士及び介護福祉士法が制定された。
5	介護の日は10月10日である。
6	近年、援助に関する視点が変わってきて、ノーマライゼーションは、「自分ひとりで何でもでき、生活することに問題がない」といった個人の問題と考えられるようになった。
7	自立とは他者からの支援を有効に活用し、社会のなかで生活し、生きていくための主体的な能力を培うものという考え方が広まっている。
8	日本国憲法第14条には、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定されている。
9	ユニットケアとは、少人数の生活単位(ユニット)で個別ケアを実現するための手段である。
10	ノーマライゼーションの考え方は、高齢者福祉の分野から広がった。
11	視覚障害者の食事を介助する時には、クロックポジションを用いる。
12	バイステックの7原則は、対人援助に従事する人の基本姿勢を示したものであり、秘密保持の原則は含んでいない。
13	上行結腸人工肛門では、便は固まっており、排便回数は少ない。
14	麻痺がある場合、麻痺側のひざ折れはふらつきや転倒につながるため、立ち上がる時は利用者のひざと介護者のひざを合わせて固定するなどし、ひざ折れを防ぐ。
15	介護事業所で働く人は男性と女性がほぼ同数である。
16	杖歩行の際、介助者は、利用者の患側に立ちリズムをとって杖、健側、患側の順に歩く。
17	生活課題とは、日常生活を送る個人と社会環境の間に生じるさまざまな不自由のことである。
18	介護福祉士の倫理綱領を定めるものとして、「日本介護福祉士会倫理綱領」が1995年に宣言された。
19	OJTとは、通常の業務を一時的に離れて行う教育訓練であり、職場外研修のことである。

番号	問題
20	2008年5月から,FTA(経済連携協定)にもとづくインドネシアとフィリピンからの介護人材の受け入れが始まった。
21	食事の時の姿勢は,誤嚥を防ぐために仰臥位は避ける。
22	介護実践においては,さまざまな心身の状況に応じて個別化し応用する力が求められている。
23	廃用症候群とは,安静状態が長期にわたって続くことによって起こるさまざまな心身の機能低下をいう。
24	高齢者の健康は短期間で損なわれることは少ないため,悪化の兆候があっても廃用症候群などの悪循環に陥るまでには時間がかかる。
25	ストマ保有者(オストメイト)のほとんどは,自分で便の処理ができない。
26	社会福祉士は,生活支援を担う相談援助職として生活場面での面接の活用も行う。
27	ソーシャル・インクルージョンとは,少数の人々を排除せず,共にあるべきとする考え方である。
28	介護保険制度のサービスを利用するためには,支援や介護が必要となった高齢者本人などが市町村に要介護・要支援認定を行う。
29	児童相談所は,児童の虐待,児童養護,障害児など子どもに関する相談を行う。
30	要介護度認定は,要介護1～5,要支援1～5で認定される。
31	精神科医領域の相談援助職である精神保健福祉士に対しては,身体障害を持つ利用者やその家族に対する相談援助への期待が高まっている。
32	障害者総合支援法によるサービスには,大きく分けて自立支援給付と地域生活支援事業の2つがある。
33	わが国の社会保障給付費を「年金」「医療」「福祉その他」という3部門でみると,「福祉その他」のなかには介護保険による給付が含まれている。
34	身体障害者手帳は,身体障害者福祉法で定める障害の範囲にある人に,市町村長が交付する。
35	現在,日本の高齢化率は世界第2位である。
36	就労移行支援とは,通常の事業所に雇用されることが困難な人に働く場を提供するとともに,知識や能力の向上のために支援するサービスである。
37	介護保険法の一部改正により,介護老人福祉施設の入所基準が,2015年度から原則として要介護度3以上に変更された。
38	自立生活運動(IL運動)は,1960年代にアメリカの重度の障害のある大学生が,他の大学生と同じように病院を出て,地域で生活したのが始まりである。

番号	問題
39	軽費老人ホームは,65歳以上の人で環境上の理由,経済的理由で在宅での生活が困難な高齢者が入所する施設である。
40	地域包括支援センターには,社会福祉士,保健師,主任介護支援専門員が配置されている。
41	社会福祉のサービスには,家庭や地域社会での生活を支援する施設福祉サービスがある。
42	ピープルファーストとは,「自分たちは,障害者である前に人間である」という言葉を掲げている。
43	知的障害者福祉法には知的障害者の定義が明記されている。
44	知的障害児(者)基礎調査(2005年)によると,知的障害児・者の生活の場として最も多いのがグループホームである。
45	認知症の原因となる疾患として,65歳以上ではアルツハイマー病が最も多い。
46	福祉事務所は,市町村のうち市および特別区(東京23区)には必ず設置されている。
47	肢体不自由とは,心臓,腎臓,呼吸器,膀胱,直腸,小腸,肝臓,免疫機能の障害をさす。
48	身体障害者障害程度等級は1級から7級までである。
49	日本国憲法第25条の規定に基づき,社会保障の範囲として,社会保険,国家扶助,公衆衛生の3分野をあげている。
50	介護支援専門員は,要介護者やその家族などからの相談に応じ,個別介護計画を作成する。
51	援助関係は,援助者と利用者との信頼関係に基づく人間関係なので専門的な知識や技術は必要ない。
52	コミュニケーションにより相互の意思疎通をすることは,信頼関係を作り上げる基本となる。
53	一般に何らかの生活課題や生活問題を抱えている人を当事者という。
54	コミュニケーションは直接対面し,会話することが良い方法である。
55	コミュニケーションではまず,利用者を理解することが重要なので,利用者の今の状況のみを理解すればよい。
56	介護を必要としている人は何らかの理由で生活課題を持っていることを理解し,対等な関係を築けるように介護従事者は配慮する。
57	高齢者や障害のある人の心理的な特質を理解することが,利用者を理解する上で必要である。

番号	問題
58	個別援助技術(ケースワーク)の展開過程における評価では,行ってきた援助活動を振り返るが,必要があればフィードバックして再度のアセスメントを行う。
59	良い介護関係は,介護をする人と受ける人の良い人間関係が基本である。
60	援助を必要とする人が,どのようなコミュニケーション方法をとっているのかを知ることは信頼関係を築く上で重要である。
61	流動性知能とは,新しいことがらを覚える能力,計算,暗記などの学習能力のことをいう。
62	ストレスを引き起こす物理的・精神的因子をストレッサーという。
63	エイジズム(年齢差別)は,レイシズム(人種差別),セクシズム(性差別)に続く第3の重大な差別と考えられている。
64	脱水の症状として口唇や皮膚の乾燥があるが,進行すると全身倦怠感や眠気がみられる。
65	アメリカの教育学者であるハヴィガーストは,発達課題として社会的行動の形成を取り上げた。
66	高齢者の循環器系の身体的変化において加齢と共に血管壁が厚くなり始め,弾力が減少し硬くなり,高血圧になる傾向がある。
67	恒常性とは,生物が内部・外部環境の変化に合わせて自己調整し,常にかからだの安定を保とうとする状態をいう。
68	エリクソンは,青年期における自己同一性(アイデンティティ)の確立を重要視した。
69	女性では,加齢によって前立腺肥大により尿道を圧迫し,尿が出にくくなることがある。
70	ストレーラーは,老化現象に共通する原則として,普遍性,固有成(内在性),進行性の3つをあげている。
71	認知症は原因疾患により,いくつかの種類に分類される。
72	後期高齢者の増加とともに認知症高齢者の数の増加が予想されているが,とりわけ脳血管性認知症の増加が予想されている。
73	1970年代の認知症高齢者の施設は回廊式で,そこでつなぎ服を着せ,鍵をかけて施設内に閉じ込めるという介護が一般的だった。
74	グループホームは,15~20人を単位とした共同生活住居で,食事や掃除,洗濯などをスタッフと利用者が共同で行い,家庭的で落ち着いた雰囲気の中で生活することができる。
75	認知症介護は1970年代までは在宅が中心で,家族の介護負担がとても大きかった。
76	認知症の高齢者とコミュニケーションを図る場合は,介護する側からの指示を中心とする。

番号	問題
77	小規模多機能型居宅介護事業所は,利用者1人あたり5㎡以上の床面積が必要である。
78	アルツハイマー型認知症は,高齢の男性に多く,病識は早期に失われる。
79	高齢者保健福祉推進十か年戦略(通称「ゴールドプラン」)は2012年に策定された。
80	アルツハイマー型認知症は,発作のたびに認知症の程度が進む。
81	長期に多量の飲酒を続けていると認知症の状態になることがある。
82	介護保険制度の創設によって,デイサービスやショートステイの導入やさまざまな介護施設が増加し,認知症介護に大きな影響を与えた。
83	小規模多機能型居宅介護事業所の「泊まり」は,「訪問」の利用者も利用することができる。
84	認知症が社会的に大きく取り上げられるようになったきっかけは,有吉佐和子による「恍惚の人」の出版である。
85	正常な物忘れは,次第に悪化し,行為の全てを忘れてしまうことが多い。
86	脳塞栓とは,脳の血管に血液のかたまりができ,詰まることをいう。
87	高次脳機能障害では,麻痺のため動作や行動ができない失行症がみられる。
88	リハビリテーションの分野には,医学的リハビリテーション,職業的リハビリテーション,教育的リハビリテーション,社会的リハビリテーションがある。
89	脳性麻痺には,片麻痺などの運動障害や口の周辺の麻痺による言語障害,麻痺した側の感覚が鈍くなる感覚障害などがある。それまでの日常生活や社会生活を継続することが困難になるため,将来への絶望感を抱きやすい。
90	学習障害は,自分をコントロールする能力が弱く,注意力や集中力に欠ける(注意欠陥),じっとしていられない(多動性),突然何かをしてしまう(衝動性),という特徴が見られる。
91	近年では,「包含」を意味するノーマライゼーションという考え方が普及している。これは障害の有無にとらわれず,個人のニーズに応じた支援や援助の必要性を強調したものである。
92	発音がうまくできないことを失語症という。
93	ワーカビリティ・アプローチとは,従来の病気や障害に着目した援助から,健康な部分や可能性に着目し,抑圧的な環境を改善することによって,本人自身が自らの課題に気づき,主体的に解決策を見いだしていく支援方法である。
94	脳性麻痺のアテトーゼ型は,手足がなかなか動かない。このために指・手首・足首・ひじなどの関節が変形している場合が多い。
95	バンク＝ミケルセンにより,ノーマライゼーションの8つの原理が公表された。

番号	問題
96	2011年8月の障害者基本法の改正では、障害者は「身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）、その他の心身の機能の障害がある者であつて、障害及び社会障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当の制限を受ける状態にあるもの」と定義された。
97	2001年5月に、世界保健機関(WHO)は障害を理解する世界共通のモデルとして国際障害分類(ICIDH)を承認した。
98	視覚障害のうち、全く見えない場合を「全盲」、少し見える場合を「少視」という。
99	身体障害者の自立を支援するための公的サービスは、市町村の福祉事務所が窓口になって提供される。
100	1981年の国際障害者年のテーマは「完全参加と活動」である。
101	大脳には、運動・感覚・言語・記憶・意思・思考・判断などの人間らしく生きていくうえで必要な機能があり、それらは特定の部位に分布している。
102	尿管は膀胱内の尿を体外に排泄する管であり、男女でその形態・長さが著しく異なる。
103	レクリエーションの意義は、いきいきと楽しく人生を充実させて生きるという人間性の回復・再創造を目的とすることと、とらえられてはいない。
104	眠気と体温は深い関係があり、体温の上がりはじめに強い眠気が起こる。
105	感染を示す兆候として、発熱、下痢、おう吐、発疹、咳などがある。
106	運動麻痺は、運動機能をすべて喪失した完全麻痺と、少し動く不完全麻痺がある。
107	胃は、入り口を幽門、出口を噴門といい、胃の内部は上から胃底部、胃体部、幽門部に分けられる。胃粘膜には胃底線がある。
108	口腔は、温度や湿度、栄養など、微生物が繁殖しやすい条件がそろっている。
109	ストーマを装着している場合、入浴やシャワー浴は可能であるため、医師・看護師などに方法や注意事項を確認して行う。
110	認知機能の問題による尿失禁は機能性尿失禁と呼ばれ、認知症でトイレの場所がわからない場合や、片麻痺などでからだの自由がきかず尿意を感じてからトイレに行くまでに時間がかかり、間に合わない場合がある。
111	終末期のからだの変化として、体温の上昇、脈拍や血圧の上昇、呼吸の増加などが起こる。
112	だしのうま味を利用することで減塩することができる。
113	血糖が上昇すると膵臓からグルカゴンが分泌され血糖を下げる。逆に空腹になると血糖が低下し、膵臓からインスリンが分泌され血糖は上昇する。
114	声は呼気で声帯をふるわせることによって生じる。

番号	問題
115	裁縫をすることは、脳の活性化につながるだけでなく、リハビリテーションの意味を持つとも考えられる。
116	バリアフリーは、できるだけ多くの人が年齢の違いや能力の違いにかかわらず可能な限り使いやすいデザインをめざす考え方である。
117	歯磨き、着替え、決まった音楽を聞くなど、毎晩同じことを同じ手順で行うことで眠りに入りやすくなる習慣的な行動を就寝儀式という。
118	車いすの介助として、坂道では、上り坂は後ろ向きでゆっくり登り、急な下り坂は、前向きにしてゆっくり下りる。
119	原尿の約10%が尿として体外に排せつされる。
120	睡眠には、レム睡眠とノンレム睡眠があり、レム睡眠から始まってノンレム睡眠に移行する周期を一晩に4,5回繰り返す。
121	内耳には、耳小骨(ツチ骨、キヌタ骨、アブミ骨)が存在する。
122	外尿道括約筋は、脳の命令で随意的に収縮でき、排尿に適切でないときは、尿意を感じても排尿を延期できる。
123	膀胱の最大容量は約800ml程度であるが、300～350ml程度たまると尿意を感じる。
124	からだに必要な3大栄養素とは、タンパク質、脂質、ビタミンである。
125	錐体交差によって、右脳は左半身の動きを、左脳は右半身の動きをつかさどっている。
126	ブリストル便形状スケールの1～2は下痢、6～7は便秘である。
127	早朝覚醒とは、普段より2時間以上早く目が覚めるものをいう。
128	車いすのフットサポートの高さが足の長さとは合っているか点検する際、適切な高さは、膝が60° になっている状態である。
129	介護保険制度での住宅改修費支給項目の中には、洋式便器等への便器の取り替えは含まれない。
130	ADLとは、生活するために行う食事、排せつ、更衣、入浴、移動、整容などの基本的動作をいう。
131	経口摂取できない場合は、食べるという人生の大切なQOLが欠けているため、語りかけなどコミュニケーションを増やし、支えることが大切である。
132	脊髄神経は、脊髄から出る31対の神経系で、8対の頸神経、12対の胸神経、5対の腰神経、5対の仙骨神経、1対の尾骨神経からなる。主にからだの運動や感覚を支配している。
133	人の重心は、骨盤内にあり、仙骨のやや前方にある。重心の位置が低いほど姿勢は安定する。

番号	問題
134	気管と気管支のなす角度が右側のほうが浅く、右側の気管支の内腔が太いため、気管に入った異物は右側の気管支に入りやすい。
135	仰臥位の場合、仙骨部は褥瘡の好発部位である。
136	誤嚥を防ぐために好ましい食品は、こんにゃく、海苔、水等である。控えたい食品は、プリン、とろろいも、ポテトのマッシュサラダ等があげられる。
137	食事として摂取する食物繊維の量が少ないと、糞便の量が少なくなり、大腸にとどまる時間が長くなって便がかたくなる。
138	キューブラー・ロスは著書「死ぬ瞬間」のなかで、死にゆく人が否認の後に事実を認め、やがて受容していく心理過程を5段階で示している。
139	食中毒は12月～2月の乾燥した時期には発生しない。
140	訪問販売や電話勧誘販売など特定の取引方法で契約した場合に、申し込みや契約をした後でも、一定の条件を満たしていればクーリング・オフ制度が適用される。
141	皮膚感覚には、痛覚、触覚、冷覚、圧覚、温度覚などを感じる多くの感覚受容器がある。
142	総入れ歯は面が広い下あごから装着し、上あごからはずすのが一般的な方法である。
143	死後の身体的変化には、死斑や死後硬直がある。
144	ホルモンを分泌する組織には、視床下部、脳下垂体、甲状腺、上皮小体、膵臓、副腎、卵巢や精巣、胎盤などがある。
145	骨幹部は骨が密に詰まったかたい皮質骨で覆われ、そのなかには骨髓が存在し、成長機能を有する。
146	気道は、鼻腔、咽頭、気管、気管支からのみ構成されている。
147	一般に終末期とは、回復の見込みがない時期、危篤とは生命の維持がおびやかされ、まもなく死を迎える状態といわれる。
148	爪や髪は皮膚の付属器官で、どちらも神経や血管は通っていない。
149	入浴には、温熱作用、静水圧作用、浮力作用がある。
150	耳垢は、耳かきや綿棒を使って除去するが、耳垢がかたくとれないときにも無理をして取るほうが良い。

受験番号						学校名					
クラス	年	組	番	氏名							

	解答欄																		
1	○	11	○	21	○	31	×	41	×	51	×	61	○	71	○	81	○	91	×
2	×	12	×	22	○	32	○	42	○	52	○	62	○	72	×	82	○	92	×
3	○	13	×	23	○	33	○	43	×	53	○	63	○	73	○	83	×	93	×
4	×	14	○	24	×	34	×	44	×	54	×	64	○	74	×	84	○	94	×
5	×	15	×	25	×	35	×	45	○	55	×	65	○	75	○	85	×	95	×
6	×	16	×	26	○	36	×	46	○	56	○	66	○	76	×	86	×	96	○
7	○	17	○	27	○	37	○	47	×	57	○	67	○	77	×	87	×	97	×
8	×	18	○	28	○	38	○	48	○	58	○	68	○	78	×	88	○	98	×
9	○	19	×	29	○	39	×	49	×	59	○	69	×	79	×	89	×	99	○
10	×	20	×	30	×	40	○	50	×	60	○	70	×	80	×	90	×	100	×

①1～10の得点	②11～20の得点	③21～30の得点	④31～40の得点	⑤41～50の得点	⑥51～60の得点	⑦61～70の得点	⑧71～80の得点	⑨81から90の得点	⑩91から100の得点
----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	-------------

	解答欄								
101	○	111	×	121	×	131	○	141	○
102	×	112	○	122	○	132	○	142	×
103	×	113	×	123	○	133	○	143	○
104	×	114	○	124	×	134	○	144	○
105	○	115	○	125	○	135	○	145	×
106	○	116	×	126	×	136	×	146	×
107	×	117	○	127	○	137	○	147	○
108	○	118	×	128	×	138	○	148	○
109	○	119	×	129	×	139	×	149	○
110	○	120	×	130	○	140	○	150	×

⑪101～110の得点	⑫111～120の得点	⑬121～130の得点	⑭131～140の得点	⑮141～150の得点
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

①から⑮の合計
/150